

●クリチバ治安情報(公共交通機関組合によるストライキの発生)

2月14日付当地「ガゼッタ・ド・ポーヴォ」紙は、14日午前2時より、クリチバ市及び同大都市圏における公共バス運転手及び改札員組合による賃上げ要求等のストライキが開始された旨報じているところ、概要を以下のとおりお知らせします。

ストライキの状況

1 2月14日午前2時より、クリチバ市及び同大都市圏公共バス運転手及び改札員組合(SINDIMOC: Sindicato dos Motoristas e Cobradores de Onibus de Curitiba e Regiao Metropolitana)は、40%の賃上げを要求し無期限ストライキに突入した。なお、ストライキ法令によりスト慣行時、労組側はすくなくとも3割の公共バスの営業確保(クリチバ市(1,200台所有)及び同大都市圏(360台所有)が義務付けられている。

2 なお、雇用者組合であるクリチバ市及び同大都市圏都市乗客輸送企業組合(SETRANSP: Sindicato das Empresas de Transporte Urbano e Metropolitano de Passageiros de Curitiba e Regiao Metropolitana)側が7%の賃上げ率を提示した模様。

●パラナ州治安情報(軍警察組合及び消防組合によるストライキ回避の決定)

2月14日付当地「ガゼッタ・ド・ポーヴォ」紙は、パラナ州軍警察組合及び消防組合が、ストライキを実施しない旨決定したとして報じているところ、概要を以下のとおりお知らせします。

1 2月13日、パラナ州軍警察組合及び消防組合は、ストライキに突入しない旨決定した。

2 尚、ストライキは回避するも、軍警察組合側によると、引き続き賃上運動は強化する旨決定した。抗議活動として、14日、パラナ州議会会場前広場において、キャンドルを24時間点灯し続けるデモ活動を予定している他、集会等を計画中である。